

■ 銀行法施行規則第34条の26に基づく開示項目

池田泉州ホールディングス

1. 銀行持株会社の概況及び組織に関する事項	
イ. 資本金及び発行済株式の総数	2
ロ. 大株主一覧	2
2. 銀行持株会社及びその子会社等の主要な業務に関する事項	
イ. 直近の中間事業年度における事業の概況	5
ロ. 直近の3中間連結会計年度及び2連結会計年度における主要な業務の状況を示す指標	5
3. 銀行持株会社及びその子会社等の直近の2中間連結会計年度における財産の状況に関する事項	
イ. 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書及び中間連結株主資本等変動計算書	6~9
ロ. 次に掲げるものの額及び①から④までの合計額	
①破産更生債権及びこれらに準する債権	31
②危険債権	31
③三月以上延滞債権	31
④貸出条件緩和債権	31
⑤正常債権	31
ハ. 自己資本の充実の状況	32~50
二. 連結決算セグメント情報	28~30
ホ. 金融商品取引法の規定に基づく監査証明に関する事項	4

■ 銀行法施行規則第19条の2に基づく開示項目（単体情報）

池田泉州銀行 O 1 銀行

1. 銀行の概況及び組織に関する事項		
イ. 大株主一覧	3	3
2. 銀行の主要な業務に関する事項		
イ. 直近の中間事業年度における事業の概況	79	147
ロ. 直近の3中間事業年度及び2事業年度における主要な業務の状況を示す指標	79	147
ハ. 直近の2中間事業年度における業務の状況を示す指標		
(1) 主要な業務の状況を示す指標		
①業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益、コア業務純益（投資信託解約損益を除く。）	96	157
②資金運用収支、役務取引等収支及びその他業務収支	96	157
③資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利鞘	96.97	157,158
④受取利息及び支払利息の増減	98	158
⑤総資産経常利益率及び資本経常利益率	96	157
⑥総資産中間純利益率及び資本中間純利益率	96	157
(2) 預金に関する指標		
①流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	99	159
②定期預金残存期間別残高	99	159
(3) 貸出金等に関する指標		
①貸出金科目別平均残高	100	160
②貸出金残存期間別残高	100	160
③担保の種類別貸出金残高及び支払承諾見返額	100	160
④使途別貸出金残高	101	161
⑤業種別貸出金残高及び貸出金総額に占める割合	101	161
⑥中小企業等に対する貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	101	161
⑦特定海外債権残高	101	161
⑧預貸率	101	161
(4) 有価証券に関する指標		
①商品有価証券の種類別平均残高	104	162
②有価証券の種類別残存期間別残高	103	162
③有価証券の種類別平均残高	103	162
④預証率	104	162

(5) 信託業務に関する指標		
①信託財産残高表	109	—
②金銭信託等の受託残高	109	—
③元本補填契約のある信託の種類別の受託残高	109	—
④信託期間別の金銭信託及び貸付信託の元本残高	109	—
3.銀行の業務の運営に関する事項		
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況	144～145	144～145
4.銀行の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項		
イ.貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書	80～83	148～149
ロ.次に掲げるものの額及び①から④までの合計額		
①破産更生債権及びこれらに準する債権	102	162
②危険債権	102	162
③三月以上延滞債権	102	162
④貸出条件緩和債権	102	162
⑤正常債権	102	162
ハ.自己資本の充実の状況	110～143	163～171
二.次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益		
①有価証券	104～106	—
②金銭の信託	106	—
③デリバティブ取引	106～108	—
④電子決済手段	108	—
⑤暗号資産	108	—
ホ.貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	102	162
ヘ.貸出金償却の額	102	162

■銀行法施行規則第19条の3に基づく開示項目（連結情報）

池田泉州銀行

1. 銀行及びその子会社等の主要な業務に関する事項	
イ.直近の中間事業年度における事業の概況	53
ロ.直近の3中間事業年度及び2事業年度における主要な業務の状況を示す指標	53
2. 銀行及びその子会社等の直近の中間2連結会計年度における財産の状況に関する事項	
イ.中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書及び中間連結株主資本等変動計算書	54～56
ロ.次に掲げるものの額及び①から④までの合計額	
①破産更生債権及びこれらに準する債権	102
②危険債権	102
③三月以上延滞債権	102
④貸出条件緩和債権	102
⑤正常債権	102
ハ.自己資本の充実の状況	110～143
二.連結決算セグメント情報	76～78

■金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示項目

池田泉州銀行

O1銀行

資産の査定の公表	102	162
----------	-----	-----

本誌は銀行法第21条及び第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。
本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

2026年1月発行 池田泉州ホールディングス企画総務部
池田泉州銀行企画総務部
O1銀行企画部